

イスラエルはガザ攻撃を今すぐやめろ！ パレスチナ^{ガザ}とイスラエルは即時停戦を!!

ガザでは、罪のない子どもたちが戦闘の犠牲に

パレスチナのハマスとイスラエル軍の武力衝突が長期化しています。イスラエル軍はパレスチナ・ガザ地区の学校や病院まで攻撃して破壊しており、国際人道法上も許されることはありません。犠牲者が日に日に増え続け、ガザ市民の犠牲者は1万4千人を大きく超え、その半分以上は子どもたちです。11月14日には、ガザ市内のすべての病院の機能が停止し、新生児などが亡くなったと報じられました。

パレスチナ赤新月社のマルワン・ジラニ事務局長は「血だらけの子どもたちの泣き声に耳を傾けてほしい。彼らが一体何をしたいのか。世界はなぜ彼らの命にこれほど無関心なのか」と各国に訴えています。



日本政府は停戦にむけた平和外交を行え

日本政府は、この問題を解決する姿勢に立っていません。ハマスの無差別攻撃は非難するものの、イスラエルの国際人道法を蹂躪する蛮行に対しては、国際法違反として批判することを一貫して避けています。また、国連総会で121カ国が賛成した「人道的休戦を求める決議」に対して日本政府は棄権をしました。

岸田首相は棄権の理由について「バランスを考えて」と説明しました。バランスを考えるなら両方とも批判するべきであり、パレスチナともイスラエルとも国交のある政府として両国に働きかけ、憲法9条を活かした平和解決のために積極的な役割を果たすべきです。

※この紙では送れません。厚紙に貼って投かんして下さい。

POST CARD

1 0 2 0 0 8 4

63円切手を貼って下さい

駐日イスラエル大使

ギラッド・コーヘン 様

東京都千代田区二番町3
駐日イスラエル大使館

キリトリ線

私たちは、国連憲章に基づいて戦闘の即時中止を求めます！

いのちとくらしと平和を守ろう！

※この紙では送れません。厚紙に貼って投かんして下さい。

ガザ市民の殺りくをやめて、戦闘の即時中止を！

貴国による人道にもとる市民の殺りくをやめ、戦闘を即時中止してください。貴国のネタニヤフ首相に私たちの要求をお伝えください。

貴国のネタニヤフ首相は「怪物を根だやしにする準備ができている」と恐ろしい発言をしました。ガザ地区に住む人々は「怪物」ではなく230万人のかけがえのない命を持った人間です。

11月28日、ガザ保健当局によると、イスラエルによるガザへの爆撃で1万5000人超の死亡が確認されており、うち約40%は子どもが占めています。ガザでは36の病院のうち26の病院が爆撃や燃料不足などで完全に閉鎖されていると指摘されています。また、イスラエル側の死者も約1400人となっており、双方の死者数は1万6400人を超えています。

私たちはハマスによる今回の奇襲攻撃を容認することはできません。しかし、過去の歴史を振り返れば、貴国が一貫して和平を求める国連決議と国際法を無視して武力による占領と入植を繰り返してきたことに重大な責任があると考えます。また、結果として米国や日本政府をはじめ、国際社会にも大きな責任があると考えます。

報復戦争と市民の殺りくで「平和」をつくることができないことは、75年にわたる貴国とパレスチナの歴史がそれを証明しています。

貴国はただちに空爆と地上戦をやめ、戦闘の即時中止に踏み切ることを求めるものです。

記

**私たちは、貴国政府が市民の殺りくをやめて、
戦闘の即時中止を求めます。**

()都道府県・団体名

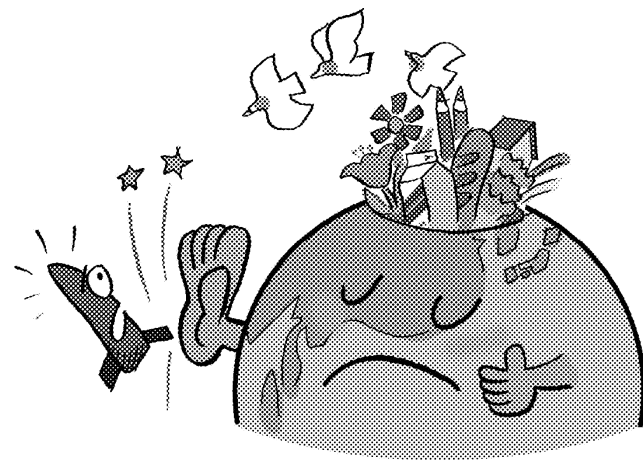
氏 名

武力では「平和」は実現できない

国連安全保障理事会は11月15日、イスラエルとハマスの軍事衝突に関する緊急会合を開催し、パレスチナ自治区ガザでの「緊急かつ延長された人道的な戦闘の一時休止」と人質の即時解放を求める決議第2712号を採択しました。

決議では、安保理がガザで「十分な日数」の間、「緊急かつ延長された人道的な戦闘の一時休止と回廊」の設置を求めるとともに、ハマスなどによって拘束されている全ての人質の即時かつ無条件の解放を求めています。

また、国連はその目的として「国際の平和及び安全を維持すること。そのために、平和に対する脅威の防止及び除去と侵略行為その他の平和の破壊の鎮圧とのため有効な集団的措置をとること並びに平和を破壊するに至るおそれのある国際的の紛争又は事態の調整又は解決を平和的手段によって且つ正義



及び国際法の原則に従って実現する」としています。

武力の行使によって「平和」を実現することができないことは、これまでの歴史と今がそれを証明しています。私たちは、イスラエルに対してガザ地区市民の殺りくと戦闘の即時中止を強く求めます。

全労連
全国労働組合総連合

〒113-8462
東京都文京区湯島2-4-4 全労連会館4F
TEL(03)5842-5611 FAX(03)5842-5620
<http://www.zenroren.gr.jp/>